

(様式 1)

【記載要項】本記載要項に基づき、研究開発提案書を作成、提出してください。

日本医療研究開発機構 脳神経科学統合プログラム（個別重点研究課題）

e-Rad の記載と一致させてください。

研究開発

1. 応募される公募枠をプルダウンからご選択ください。
2. e-Rad 上で応募する公募枠と一致させてください。
e-Rad 上で応募された公募枠と本提案書で選択された公募枠が異なる場合は、e-Rad 上で選択された公募枠で審査を行いますのでご注意ください。

研究開発課題名 (英語表記)	日本語表記	〇〇に関する研究	
	英語表記	Study of 〇〇	
公募名（事業名）	令和 7 年度 脳神経科学統合プログラム（個別重点研究課題） プルダウン選択（公募要領第 1 部第 2 章 2.1 項の一覧表から選択）		
研究開発期間（全研究期間）	令和 7 年 8 月（予定）～ 令和 XX 年 X 月 XX 日（X 年間） チーム型は、最長で「令和 12 年 3 月 31 日（5 年度間）」、ソロ型は、 最長で「令和 10 年 3 月 31 日（3 年度間）」になります。		
研究費総額	全研究期間での研究費総額（ XX.XXX 千円） 1. 「7. 各年度別経費内訳」や e-Rad に記載した金額と一致させてください。 2. 直接経費の総額を記載してください。（間接経費は含みません）		
ヒト全ゲノムシーケンス解析	☐ 実施する ☐ 実施しない ※いずれかに☑。実施する場合、ヒト全ゲノムシーケンス解析プロトコル様式を提出。		
若手育成枠の確認 (公募枠 1-3、2-2、3-3、4-2 のみ)	若手育成枠 ☐ ※若手枠の要件に合致し若手		
研究 開 発 代 表 者	氏 名	フリガナ	〇〇〇〇 〇〇〇〇
		漢 字	〇〇 〇〇
		ローマ字表記	Yyyy Yyyyyy
	性 別	男 ☐ 女 ☐ その他 ☐ 回答したくない ☐	
	生年月（年齢）	19XX 年 XX 月（XX 歳：令和 7 年 4 月 1 日時点）	
	所属機関（正式名称）	〇〇法人〇〇大学	
	所属部署（部局）	〇〇学部〇〇学科	
役 職	〇〇		
研究開発代表者の情報		https://www.	
研究開発代表者の研究歴 (主な職歴と研究内容)		本表全体（本欄まで）が 1 ページに収まるよう、簡潔に記載してください。	

注 提出する際には、青文字の記載例と緑色の説明文を削除してください。

要約（和文）

- A4 縦 1 ページ以内
- 背景（今の状況がどのようで、何が求められているのか）、
目的（背景を受け、本課題を実施する目的）、
方法の概略（どのような方法を用いて、どのように研究を実施し問題を解決するか）、
概要を記載してください。
- 概要など、e-Rad と提案書で重複がある項目は、提案時に e-Rad に記入されている必要はありません。

[illegible]

1. 研究の背景・目的

■研究の背景・目的について、2 ページ以内で、具体的かつ明確に、評価者が理解しやすいように、記載してください。また、必要があれば、図や表を用いても構いません。

(1) 研究の背景

■公募要領第Ⅰ部第2章「2.3.2 公募対象及び採択条件等」に記載されている内容に基づき、本研究の重要性・必要性が明確に伝わるよう、科学技術上の要請、社会的背景や経済・産業の要請、およびこれまでの研究成果をふまえ、本研究の提案に至った経緯に関して記載してください。また、当該分野や関連領域の動向等と本研究計画との関連が明確になるよう記載してください。

(2) 研究の目的・目標

■「(1) 研究の背景」をふまえ、本研究を実施する目的、及び本研究で目指す研究開発目標（研究開発期間終了時に達成しようとする研究成果、チーム型の場合はチームを形成することで期待される研究成果も含む）、ねらい、特色・独創的な点等を具体的に記載してください。

2. 研究計画・方法

(1) 研究開発項目とその内容

■「1. 研究の背景・目的」に記載したことを達成するための具体的な研究計画及び方法を、チーム型に応募する場合は6ページ以内、ソロ型に応募する場合には3ページ以内で記載してください。

■研究計画を遂行するための研究体制について、「研究開発代表者」、「研究開発分担者」及び研究協力者等の具体的な役割を明確に記載してください。

■研究開発期間全体の計画と年次計画を記載ください。年次計画の記載にあたっては、研究開発期間全体の計画と年次計画との関係がわかるように記載してください。

■研究の目的を達成するためのアプローチ、進め方、手法、到達点とその達成度の判断基準などを具体的に記載してください。

■各研究開発項目間の関係が明確に分かるよう記載してください。

■「6. 研究開発の主なスケジュール」と整合性をとった記載にしてください。

■臨床研究においては、基本デザイン、目標症例・試料数及び評価方法等を明確に記載してください。

【概要】

[illegible]

【研究開発項目 1】 ○○○○○○○○

■研究開発項目名及び研究開発担当者（研究開発代表者、研究開発分担者）は、「6. 研究開発の主なスケジュール」の記載と一致させてください。

①研究開発担当者

氏名 (所属機関・部署・役職)

②研究開発全体における、研究開発項目1の位置付け

[illegible]

③内容・方法・マイルストーン

■以下に示した【令和7年度】と同様の形式で、最終年度までを年度別に記載してください。

【令和7年度】

●内容・方法

[illegible]

●マイルストーン

Candidate	Votes
1	40
2	10
3	10
4	10
5	10
6	10
7	10
8	10
9	10
10	10

■マイルストーンは、アウトプット（到達点・達成事項）が客観的に評価できるよう、具体的に記載してください。

【研究開発項目2】 ○○○○○○○○

■【研究開発項目 2】以降は、【研究開発項目 1】の記入要領に従い、適宜、項目を追加して記載してください。

(2) 本事業の他の研究開発課題への参加の有無

■本事業内での研究費の不合理な重複及び過度の集中（詳細は公募要領第Ⅱ部第2章「2.1 研究費の不合理な重複及び過度の集中の排除」を参照してください）に該当しないことを確認するため、以下を記載してください。

- ・ 本提案の研究開発代表者および研究開発分担者の、本事業の他の研究開発課題への参加について、該当する欄に☑をいれてください。

■本提案の研究開発代表者あるいは研究開発分担者が、①既に実施中の本事業研究開発課題（令和5、6年度採択）に研究開発代表者あるいは研究開発分担者として参加している、②本公募で応募する他の研究開発課題に研究開発代表者あるいは研究開発分担者として参加予定である場合は、「参加する」に☑を入れてください。

□：参加する。

□：参加しない。

- ・「参加する」に該当する場合には、以下の「参加する本事業の他の研究開発課題」の欄も記載してください。「参加しない」に該当する場合は、「参加する本事業の他の研究開発課題」の欄を削除してください。

参加する本事業の他の研究開発課題

■本事業の他の研究開発課題に参加する研究開発代表者及び研究開発分担者のみ、下記を記載してください。

【本提案の研究開発代表者：〇〇 〇〇】

(研究開発課題 1)

- 採択年度：令和○年度（本公募に応募する他の研究開発課題の場合は、令和7年度と記載）
●領域：○（領域1～5，中核拠点、研究・実用化支援のいずれかを記載）
●研究開発課題名：○○○○○○○
●役割：○○○○○○○（研究開発代表者、研究開発分担者のいずれかを記載）
（上記項目で研究開発分担者の場合のみ）●研究代表者名：○○ ○○

- ### ●各研究開発課題での担当研究内容の相違点等

■上記研究開発課題で実施する研究内容と本提案で実施する研究内容との相違点、両研究開発課題で共通した実施内容が含まれる場合には、それぞれの研究開発課題で実施する必要性や理由、研究経費の切り分け等について、具体的に記載してください。

[illegible]

（研究開発課題2）

■本事業において複数の他の研究開発課題に参加する場合は、(研究開発課題1)の記入要領に従い、適宜、項目を追加して記載してください。

【本提案の研究開発分担者：〇〇 〇〇】

(研究開発課題 1)

■他にも該当者がいる場合には、上記の【研究開発代表者：〇〇 〇〇】の記入要領に従い、適宜、項目を追加して記載してください。

(3) その他

- 生命倫理、安全対策等に対する法令、ガイドライン等の遵守への対応について記載してください。
- AMED では、性差を考慮した研究開発を推進しておりますが(公募要領第Ⅰ部第3章「3.3.3 性差を考慮した研究開発の推進」参照)、この点に関し配慮した点がありましたら記載してください。
- 研究開発提案に関する特記事項等があれば記載してください。

3. 研究の将来展望

■本研究開発構想が達成された場合に期待される、社会貢献・新産業創出・科学技術イノベーション創出等について、想定し得る範囲で、1000字以内で記述してください。

4. 研究開発代表者及び研究開発分担者に関する情報

	氏名	所属機関※1	現在の専門	令和7年度 研究経費※2 (千円)	エフ オー ト (%)
	生年月 (年齢: 令和7 年4月1日時点)	所属部署 (部局) ※1	学位 (最終学歴) 学位取得年		
		役職※1	役割分担		
研究開発代表者	〇〇 〇〇	〇〇〇〇大学	△△△	X, XXX	XX
	S49/11 (XX)	△△△学部△△△学科	△△博士 (〇〇大学) H14 年		
		△△△	研究の統括		
		(主たる研究場所) ※1 △□大学 △△△学部△△△学科 □□□		X, XXX	XX
研究開発分担者	□□ 〇〇	△□大学	□□□	X, XXX	XX
	S50/11 (XX)	△△△学部△△△学科	〇〇博士 (□△大学) H15 年		
		□□□	データの解析		
		(主たる研究場所) ※1 △□大学 △△△学部△△△学科 □□□		X, XXX	XX
研究開発分担者	適宜、記入欄を増やし、全ての研究開発分担者について記載してください。				
計 2 名			研究開発経費合計	X, XXX	

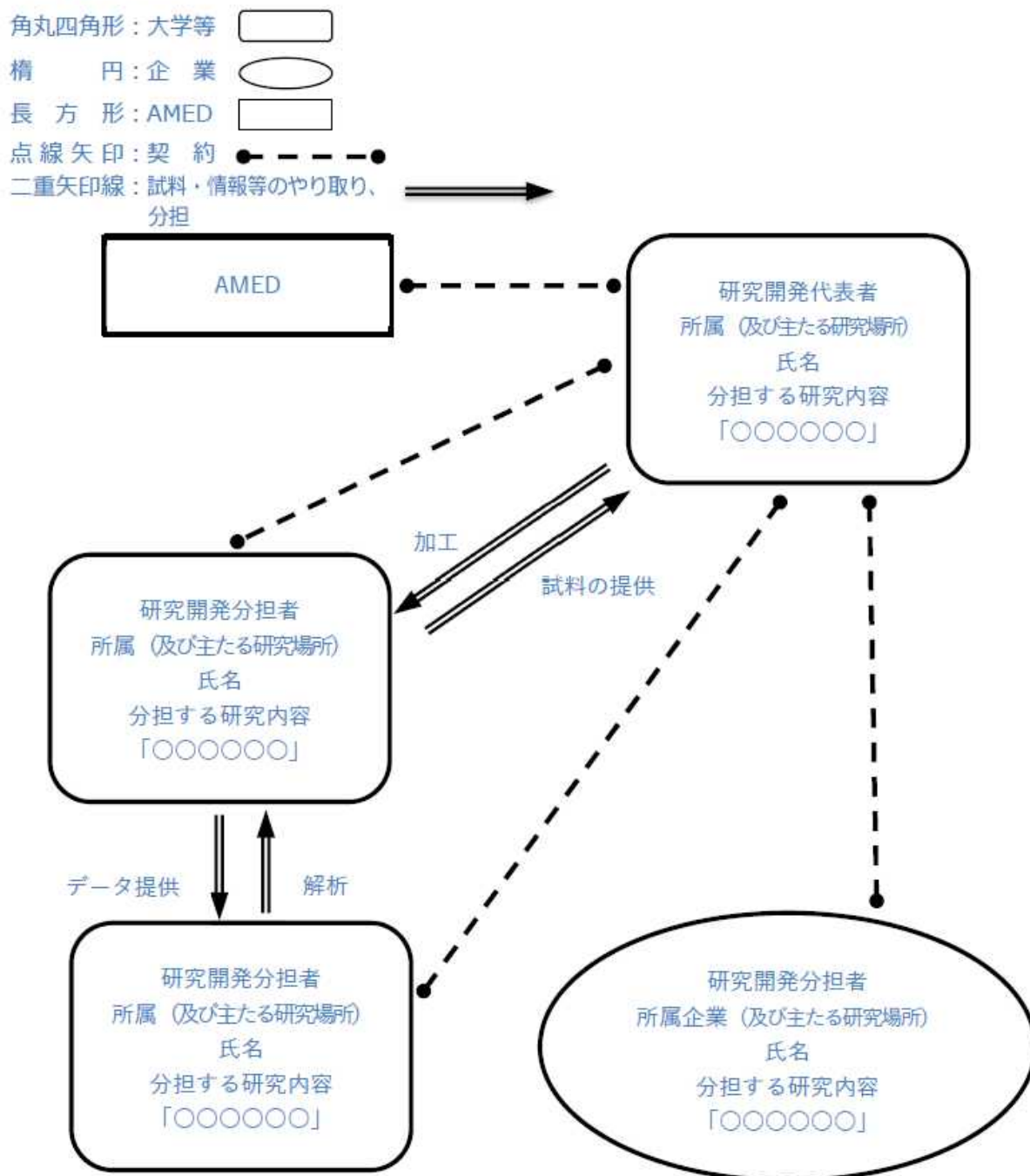
※1 所属機関と主たる研究場所が異なる場合は、主たる研究場所となる研究機関、所属部署 (部局) 及び役職も記載してください。

※2 研究経費については、直接経費を記載してください。

5. 実施体制図

- 代表研究機関・分担研究機関の組織（所属機関と主たる研究場所が異なる場合については、主たる研究場所についても記載）、研究開発代表者・研究開発分担者が分担する研究内容、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。各機関の役割がわかるように記載してください。また研究開発課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載してください。
- 下記の図は例示として画像データで貼り付けてありますので、提案書作成時には削除のうえ、適切なソフトで作られた体制図を下に貼り付けてください。

【体制図記載例】



6. 研究開発の主なスケジュール

- チーム型の研究開発課題に応募される方は（A）の表に、ソロ型の研究開発課題に応募される方は（B）の表に記載してください。（記載しなかった表については削除した上で、ご提出ください。）
- 目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、実施期間を記載してください。
- マイルストーン（達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項）を、下表に示す例示のように、▲で示してください。
- 項目別のスケジュールや担当者がわかるように記載してください。
- 「2. 研究計画・方法」と整合性をとった記載にしてください。
- 各研究開発項目が関連し、他の研究開発項目のスケジュールに影響を及ぼす可能性がある場合には、その点を、破線矢印等で項目横断的に図示する等、分かるようにしてください。
- 別途 Excel で作成した表を貼り付けていただいてもかまいません。なお、PDF 化したときに矢印等がずれてしまうことがありますので、PDF 化後に必ずご確認ください。

（A）チーム型

チーム型に応募される場合は、下表に記載してください。

（ソロ型に応募される場合は、本項（表を含む）を削除してください。）

<担当者>

- ① 研究開発代表者：氏 名（〇〇〇大学）
- ② 研究開発分担者：氏 名（〇〇〇機構）
- ③ 研究開発分担者：氏 名（(株)〇〇〇）

．．．．

研究開発項目 <担当者>	第 1 年度 (R7 年度)		第 2 年度 (R8 年度)		第 3 年度 (R9 年度)		第 4 年度 (R10 年度)		第 5 年度 (R11 年度)	
	1H	2H	1H	2H	1H	2H	1H	2H	1H	2H
(1) 〇〇関連遺伝子発現解析 ・アッセイ系の確立 ・発現データ解析 ＜①②④＞	←→		▲ マイルストーン：〇〇〇〇〇〇〇〇							
(2)	←→		←→							
(3)										

(4)									
(5)									
(6)									

(B) ソロ型

ソロ型に応募される場合は、下表に記載してください。

(チーム型に応募される場合には、本項(表を含む)を削除してください。)

<担当者>

①研究開発代表者：氏 名 (〇〇〇大学)

②研究開発分担者：氏 名 (〇〇〇機構)

③研究開発分担者：氏 名 ((株)〇〇〇)

.....

研究開発項目 <担当者>	第 1 年度 (R7 年度)			第 2 年度 (R8 年度)				第 3 年度 (R9 年度)			
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
(1) 〇〇関連遺伝子 発現解析 ・ 〇〇遺伝子の同定 ・ 〇〇遺伝子発現解析 <①②④>											
(2)											
(3)											
(4)											

(1) 委託研究開発費

- (A) チーム型

(ソロ型に応募される場合は、本項(表を含む)を削除してください。)

大項目		中項目	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度	計
直接経費	1. 物品費	設備備品費						
		消耗品費						
	2. 旅費	旅費						
	3. 人件費・謝金	人件費※						
		謝金						
	4. その他	外注費						
		その他	各年度の直接経費の上限は、公募要領第Ⅰ部第2章「2.1 研究開発費の規模・研究開発期間・採択課題予定数等」に記載している通り、公募枠ごとに定められていますので、 <u>全ての年度で記載されている金額の上限を超えないように</u> ご注意ください。1年度でも、記載されている金額の上限を超えていると不受理になりますので、ご注意ください。					
小計								
間接経費 (上記経費の30%目安)								
合計								

- ① 直接経費にPI の人件費（の一部）を計上することについて、PI 本人が希望していること。
- ② PI が所属する研究機関において、確保した財源を研究力向上のために適切に執行する体制が整備されていること。
- ③ PI が所属する研究機関において、研究の業績評価が処遇へ反映されるなどの人事給与マネジメントを実施していること。

期待される効果:

- 研究力向上のための制度（PI 人件費）に関する記載も審査の対象となります。
■当該制度を利用する場合は、提案時の記載が必須です。

(B) ソロ型

ソロ型に応募される場合は、下表に記載してください。

(チーム型に応募される場合には、本項(表を含む)を削除してください。)

(単位：千円)

大項目		中項目	R7 年度	R8 年度	R9 年度	計
直接経費	1. 物品費	設備備品費				
		消耗品費				
	2. 旅 費	旅 費				
	3. 人件費 ・謝金	人 件 費※				
		謝 金				
	4. その他	外 注 費				
		そ				
小		各年度の直接経費の上限は、公募要領第Ⅰ部第2章「2.1 研究開発期間・採択課題予定数等」に記載している通り、公募枠ごとに定め 全ての年度で記載されている金額の上限を超えないようにご留意 も、記載されている金額の上限を超えていると不受理になりますの				
間接経費 (上記経費の 30% 目安)						
合 計						

各年度の直接経費の上限は、公募要領第Ⅰ部第２章「2.1 研究開発費の規模・研究開発期間・採択課題予算数等」に記載している通り、公募枠ごとに定められていますので、全ての年度で記載されている金額の上限を超えないようにご留意ください。１年度でも、記載されている金額の上限を超えていると不受理になりますので、ご注意ください。

※ 研究力向上のための制度（PI 人件費）の利用を希望する場合は、以下の条件を満たしていることを確認の上、以下の項目を記載ください。（希望しない場合は、記載不要です。）

- ① 直接経費にPI の人件費（の一部）を計上することについて、PI 本人が希望していること。
- ② PI が所属する研究機関において、確保した財源を研究力向上のために適切に執行する体制が整備されていること。
- ③ PI が所属する研究機関において、研究の業績評価が処遇へ反映されるなどの人事給与マネジメントを実施していること。

研究力向上のための制度（PI 人件費）とは？：https://www.amed.go.jp/keiri/youshiki_itaku.html#i00-01

対象者氏名（この研究でのエフォート率、申請額）：〇〇〇〇（〇％、約〇〇千円/年）

期待される効果： ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

- 研究力向上のための制度（PI 人件費）に関する記載も審査の対象となります。
■当該制度を利用する場合は、提案時の記載が必須です。

(2) 研究機関別経費

- チーム型の研究開発課題に応募される方は (A) の表に、ソロ型の研究開発課題に応募される方は (B) の表に記載してください。(記載しなかった表については削除した上で、ご提出ください。)
- 各研究機関の記入欄は、上段に直接経費、下段に間接経費を記載してください。最終行の研究費合計額は、間接経費を含む合計額を記載してください。
- 分担研究機関が3機関以上ある場合は、行を追加してください。

(A) チーム型

チーム型に応募される場合は、下表に記載してください。

(ソロ型に応募される場合は、本項(下表を含む)を削除してください。)

※各研究機関の記入欄は、上段に直接経費、下段に間接経費(単位:千円)

種別	機関名	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度	計
代表研究機関	上段、直接経費						
	下段、間接経費						
分担研究機関 1							
分担研究機関 2							
研究開発費合計額 (間接経費を含む)							

(B) ソロ型

ソロ型に応募される場合は、下表に記載してください。

(チーム型に応募される場合には、本項(表を含む)を削除してください。)

※各研究機関の記入欄は、上段に直接経費、下段に間接経費(単位:千円)

種別	機関名	R7 年度	R8 年度	R9 年度	計
代表研究機関	上段、直接経費				
	下段、間接経費				
分担研究機関 1					
分担研究機関 2					
研究開発費合計額 (間接経費を含む)					

8. 研究業績

- 「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの（概ね一人につき 1～15 編程度）を選択し、直近年度から順に記載してください。また、この提案課題に直接関連した論文・著書については、「●」を付してください。
- 特許権等知的財産権の取得及び申請状況、並びに研究開発課題の実施を通じた政策提言（寄与した指針又はガイドライン等）を記載してください。この提案課題に直接関連するものについては、「●」を付してください。

(1) 研究開発代表者 ○○ ○○

<論文・著書>

●M. Marusankaku, J. Aaaa, H. Bbbbbb, A. Cccccc, Treatment of Hepatic……, Nature, 2020 , 1, 10–20

M. Marusankaku, T. Aaaa, A. Bbbbbb, T. Cccccc, Risk factors for Fungal…, Nature, 2019, 2, 17–26

<特許権等知的財産権の取得及び申請状況>

<政策提言>

○○○○○○ガイドライン（○○学会編 XXXX 年）

(2) 研究開発分担者 ○○ ○○

<論文・著書>

●M. Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T. Fffff, Study on Hepatitis…………, Nature, 2020, 12, 32–40

M. Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T. Fffff, Study on Malaria…………, Nature, 2019, 10, 45–54

9. 研究費の応募・受入等の状況・エフォート

- 本研究開発課題の研究開発代表者及び研究開発分担者の応募時点における、(1) 応募中の研究費（国内外を問わず、競争的研究費のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費等の研究資金を含む。以下同じ。）、(2) 採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）、(3) その他の活動について、次の点に留意し記載してください。なお、複数の研究費を記載する場合は、線を引いて区別して記載してください。
- 「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を 100%とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率（%）を記載してください。
- 「応募中の研究費」欄の先頭には、本研究開発課題を記載してください。
- 研究開発分担者がいる場合には、研究開発代表者に加え、研究開発分担者ごとに、全ての研究開発分担者について記載してください。

●研究開発代表者：○○ ○○

e-Rad への提出日を記載し、その時点での情報を記載してください。
(2) (3) も同様です。

(1) 応募中の研究費（令和○年○月○日時点）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名（研究開発代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和 7 年度の研究経費（直接経費） [期間全体の額] (千円)	エフォート (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由
【本研究開発課題】 (R7~R○)	○○と△△の相関に関する実験的研究 (○○○○)	代表	6,000 [18,000]	20	研究開発課題全体（直接経費）の総額例）(6,000+1,000（分担者））×3年 (総額 21,000 千円) *
科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究 (R7~R8・日本学術振興会)	○○と△△の□□への依存性に関する調査研究 (○○○○)	代表	3,000 [9,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 9,000 千円) *
令和 7 年度○○財団研究助成金 (R7・○○財団)	●●と□□の研究 (○○○○)	分担	1,000 [1,000]	5	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。

(2) 採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和○年○月○日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名（研究開発代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和7年度の 研究経費（直接経費） [期間全体の額] （千円）	エ フ ォ ー ト （%）	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由
令和6年度〇〇財団研究助成金（R6・〇〇財団）	●●と□□の研究（〇〇〇〇）	代表	1,000 [1,000]	5	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 （総額 5,000 千円）*
〇〇事業（R6～R8・AMED）	●●と□□の研究（〇〇〇〇）	分担	1,000 [5,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。

* （ ）内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記載してください。

(3) その他の活動

エフォート： 50 %

■ (1) (2) 以外の「その他の活動」のイメージ例

教育 エフォート： 20 %

診療 エフォート： 10 %

社会サービス エフォート： 5 %

その他（学内事務等） エフォート： 15 %

●研究開発分担者：〇〇 〇〇

1) 応募中の研究費（令和〇年〇月〇日時点）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名（研究開発代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和7年度の 研究経費（直接経費） [期間全体の額] （千円）	エ フ ォ ー ト （%）	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由
【本研究開発課題】 (R7～R〇)	〇〇と△△の関連に関する実験的研究 (〇〇〇〇)	代表	6,000 [18,000]	20	（総額 21,000 千円）*

科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究（R7～R8・日本学術振興会）	〇〇と△△の□□への依存性に関する調査研究（〇〇〇〇）	代表	3,000 [9,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 9,000 千円) *
令和 7 年度〇〇財団研究助成金（R7・〇〇財団）	●●と□□の研究（〇〇〇〇）	分担	1,000 [1,000]	5	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。

(2) 採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和〇年〇月〇日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名（研究開発代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和 7 年度の 研究経費（直接経費） [期間全体の額] (千円)	エ フ ォ ー ト (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由
令和 6 年度〇〇財団研究助成金（R6・〇〇財団）	●●と□□の研究（〇〇〇〇）	代表	1,000 [1,000]	5	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 5,000 千円) *
〇〇事業（R6～R8・AMED）	●●と□□の研究（〇〇〇〇）	分担	1,000 [5,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。

* （ ） 内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記載してください。

(3) その他の活動

エフォート： 50 %

10. これまでに受けた研究費とその成果等

■本欄には、研究開発代表者及び研究開発分担者が、直近の3年間に受けた研究費（所属機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受け入れている研究費も含む。）（※【若手育成枠】に応募される場合は、これまでに受けた全ての研究費）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、（１）【AMED 事業】と（２）【それ以外の研究費】に区別して記載してください。

■それぞれの研究費ごとに、資金制度名、期間（年度）、研究開発課題名、研究開発代表者又は研究開発分担者の別、研究経費（直接経費）を記載してください。また、研究成果及び中間・事後評価（当該研究費の配分機関が行うものに限る）結果も簡潔に記載してください。

（記載項目）

資金制度名：

期間（年度）：R 年度～R 年度

課題名：

代表者又は分担者の別：

研究経費（直接経費）： 千円

研究成果及び中間・事後評価結果：

■研究開発分担者がいる場合には、研究開発代表者に加え、研究開発分担者ごとに、全ての研究開発分担者について記載してください。

●研究開発代表者：○○ ○○

（１）【AMED 事業】

・ AMED ○○事業（A）、R3～R5、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
××××の成果を得た。

・ AMED ○○事業（B）、R2～R6、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
××××の成果を得た。

（２）【それ以外の研究費】

・ 基盤研究（B）、R3～R5、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
××××の成果を得た。

●研究開発分担者：○○ ○○

（１）【AMED 事業】

（２）【それ以外の研究費】

1 1. 本研究開発課題を実施する上で特に考慮すべき事項等

■以下の項目は、医療分野の研究開発において重要な視点であるため、AMED 事業の研究開発課題において記載を求めるものです。別途、公募要領に特記事項等として条件が付されない限りは、採否に影響ありません。なお、記載内容は今後の AMED 事業運営に資する研究動向の分析等に利用するとともに、研究開発課題が特定されない形で分析結果を公開する場合があります。

- (1) 本研究開発のプロセスの一環として、患者や市民の知見を参考にする予定があれば、その概要を記載してください。(※詳しくは公募要領 3. 4. 2「医学研究・臨床試験における患者・市民参画 (PPI) の推進」をご参照ください)

(1) 医学研究・臨床試験における患者・市民参画 (PPI : Patient and Public Involvement) PPI について

※記載に係るポイントは、AMED 公式ウェブサイトをご参照ください

AMED 研究への患者・市民参画 : <https://www.amed.go.jp/ppi/guidebook.html>

(2) キーワード (疾患名以外、10 単語以内)

提案内容を示す、適切かつ重要と思われる単語を記載してください。(例：研究手法、使用技術、医薬品モダリティ、生命現象、対象部位 (臓器、組織、細胞等)、対象集団 (妊産婦、AYA 世代など)、実験動物等、の具体名)

1. △△計測
2. ○○合成阻害剤
3.

(3) 対象疾患 (10 個以内)

研究の主題に近いものから順番に、主要な疾患名を 10 個以内で記載してください。

なお、未診断疾患が対象の場合は「未診断疾患」、具体的な対象疾患が無い又は未定の場合は「対象なし」と記載してください。

1. △△感染症
2. ○○病
3. □□症候群
-

12. 【若手育成枠】（公募枠 1-3, 2-2, 3-3, 4-2）公募対象者チェック欄

■公募枠 1-3, 2-2, 3-3, 4-2 の【若手育成枠】に応募される場合は、下表の当てはまるものに、必ず☑を入れてください。下表への記載が無い場合、【若手育成枠】の対象になりませんので、ご注意ください。また、表紙の【若手育成枠】の欄にも☑を入れるのを忘れないようにしてください。

研究開発代表者：○○ ○○

✓	満 43 歳未満の者（昭和 57 年 4 月 2 日以降に生まれた者）
	上記以外で、博士号取得後 10 年未満の者（博士号取得日：○年○月○日）
	出産・育児により研究に専念できない期間があった場合（育児休業等の期間：○○ヶ月）
	介護により研究に専念できない期間があった場合（介護休業等の期間：○○ヶ月）

※ 若手育成枠に応募の研究開発代表者は上記表の当てはまるものに☑を入れてください。なお、上記は令和 7 年 4 月 1 日時点におけるものとしてください。

※ なお、採択後には必要に応じて、出産・育児又は介護の事実及び研究に専念できない期間があったことを証明する関係書類を提出していただく場合があります。

※ 応募条件

- ・令和 7 年 4 月 1 日時点において、①年齢が満 43 歳未満の者（昭和 57 年 4 月 2 日以降に生まれた者）
②又は博士号取得後 10 年未満のいずれか高い方を対象とします。
- ・③出産・育児又は介護により研究に専念できない期間があった場合は、①あるいは②に当該期間分（最長 2 年。延長の単位は月単位とし 1 月未満の日数は切り上げます（例：研究に専念できない期間が 17 ヶ月 14 日の場合は 18 ヶ月の延長となります。））加算することができます。